



2026年3月31日

各位

会社名 株式会社REVOLUTION  
代表者名 代表取締役社長 砂川 優太郎  
(コード番号 8894 東証スタンダード)  
問合せ先 代表取締役社長 砂川 優太郎  
(TEL. 03-6627-3487)

### 当社子会社のクラウドファンディング案件における契約締結に関するお知らせ

当社連結子会社のヤマワケエステート株式会社（以下、「YE社」といいます。）は、YE社が2024年2月に組成し、現時点でも償還が延期となっている不動産クラウドファンディング案件「青森・八戸地方再生にアジアエンタメインドアテーマパーク」（以下、「八戸案件」といいます。）について、もし契約条件どおりに決済に至った場合には八戸案件の投資家に対してすくなくとも投資元本の償還が可能となる内容での契約（以下、「本契約」といいます。）を本日2026年3月31日に締結しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 契約締結までの経緯

YE社が2024年2月に組成した八戸案件は、当初、2025年2月28日に運用を終了し、2025年4月30日に投資家に対して償還する予定となっております。

しかし、YE社では、その後、以下のとおり、八戸案件について現在に至るまで投資家に対する償還を延期しております。

投資家向け通知日	償還延期等の理由	運用終了日	償還期日
	—	2025年2月28日	2025年4月30日
2025年1月31日	2025年1月下旬の開業に遅れ	2025年4月30日	2025年6月30日
2025年3月31日	2025年4月25日に開業遅れ	2025年5月30日	2025年7月31日
2025年4月30日	返済原資確保に向け相手方と交渉中も時間を要する状況	2025年8月29日	2025年10月31日
2025年7月25日	上記の交渉状況から大きく進展がなく、また、開業後の稼働率も低位	2026年2月27日	2026年4月30日
2026年1月28日	東北地方で発生した地震の影響で現地設備の不具合発生 上記の相手方との交渉が不調であり投資資金の回収に暫く時間を要する状況	2026年2月27日	2027年4月30日

他方で、YE社では、八戸案件について、八戸案件の対象物件の所有者と対象物件に係る転貸契約及び転々借契約を締結したAEM社との間の造作物の買取り及び敷金の返還等の契約内容未履行に関する交渉、当該契約の連帯保証人との間の保証の履行に関する交渉、当該契約の連帯保証人に対する契約の履行（造作物の買取り及び敷金の返還、未払賃料の請求並びにこれら債権に対する連帯保証）を求める係争など償還延期の解消に向けた様々な手段を検討してまいりました。

そして、本日、YE社は、本契約相手との交渉の結果として、八戸案件の関係者との間で本契約を締結いたしました。

## 2. 契約内容

①スケジュール	決済条件を充足した後に決済が履行される内容となっており、現時点で当該代金決済を想定している決済スケジュールは2027年10月期となっております。 ただし、当連結会計年度（2026年10月期）中に期日を繰り上げての決済の可能性もございます。
②契約金額	本契約に守秘義務があるため詳細は非開示とさせていただきます。 なお、八戸案件の投資家に対してすくなくとも投資元本を償還できる金額となっております。
③契約相手	本契約に守秘義務があるため、非開示とさせていただきます。 なお、契約相手は当社グループと取得先との間には、資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者への該当状況について特記すべき事項はありません。

## 3. 今後の見通し

本契約は、決済条件を充足した後に決済が履行される内容となっており、現時点で当該代金決済を想定している決済スケジュールは遅くとも2027年3月までとなっており、2027年10月期となっておりますが、期日を繰り上げての決済の可能性がございます。反対に、現時点の想定スケジュールの2027年3月を超える可能性もございます。

決済時期が確定し次第、適時開示にてお知らせさせていただきます。

そして、決済時期が早まることによって当該決済に伴う影響を2026年10月期連結業績予想に反映させる場合にも速やかに適時開示にてお知らせさせていただきます。

なお、八戸案件は、当社において、すでに2025年10月期の連結決算にて簿価をゼロとする評価損を計上済であるため、もし本契約の決済に至った場合には当該決済金額の全額が売上総利益となる見込みです。

また、当社では、八戸案件と同様にYE社の「沖縄県阿嘉島リゾートヴィラファンド」及び「韓国アクアステーション開発用地ファンド」についても、すでに2025年10月期の連結決算にて簿価をゼロとする評価損を計上済です。

YE社の完全親会社であるWeCapital株式会社の連結子会社化以降、当社グループは様々な経営課題に対処しております。

特に、2025年12月15日付開示資料「2025年10月期決算説明資料及び中期経営計画」でお知らせしましたとおり、クラウドファンディング事業における複数の償還延期等の解消に注力しております。

今後も、クラウドファンディング事業での償還延期等の解消等の状況等についても適時開示にてお知らせさせていただきます。

以 上

(参考)

【クラウドファンディング事業における運用期間の延長または償還延期が生じている案件の概要】

No.	ファンド名称	募集金額 (円)	募集 利回り	発生内容
25	青森・八戸地方再生にアジアエンタメインドアテーマパーク	697,000,000	13.5%	償還延期
37	東京都世田谷区岡本バリューアップファンド	343,000,000	11.5%	償還延期
38	沖縄県阿嘉島リゾートヴィラファンド	317,000,000	11.5%	償還延期
40	千葉県松戸市新松戸駅近ビル棟ファンド	573,000,000	12.0%	償還延期
46	北海道札幌市すすきの中心商業地ファンド	530,000,000	15.0%	償還延期
76	兵庫県神戸市東灘区レジデンスファンド	146,000,000	12.0%	運用期間の延長
91	福岡県北九州市小倉宅地ファンド	15,000,000	11.6%	運用期間の延長
95	韓国アクアステーション開発用地ファンド	1,250,000,000	17.2%	運用期間の延長
110	埼玉県鴻巣市レジデンスファンド	113,000,000	12.6%	償還延期
113	福岡県北九州市小倉 2nd 宅地ファンド	14,000,000	12.7%	運用期間の延長
126	群馬県みなかみ町 グランピング施設ファンド	86,000,000	15.0%	運用期間の延長
128	沖縄県水納島リゾート地 EXIT ファンド	3,937,000,000	16.0%	償還延期
140	東京都代官山周辺テナントビルファンド	713,000,000	16.5%	運用期間の延長
142	神奈川県小田原市宅地ファンド	49,000,000	14.0%	運用期間の延長
186	東京都八王子市 レジデンスファンド	154,000,000	12.8%	運用期間の延長
188	大阪・梅田プレミアムライブハウスファンド	208,000,000	13.0%	償還延期
202	東京都板橋区成増 レジデンスファンド	438,000,000	12.0%	運用期間の延長

運用期間の延長または償還延期が生じている案件は、2026年3月31日現在で、合計17件であり、募集金額合計金額は9,583,000,000円。